



登米高通信

宮城県登米高等学校 《基本方針》

- ◇ 確かな**学力**を身に付け、生徒の志望を**達成**させる
- ◇ 社会人として**自立**できる**人間**づくり
- ◇ 生徒 保護者 地域から**信頼**され、**選ばれる**学校づくり



2020年 100周年

TOME HIGH SCHOOL

《目指す生徒像》＝将来にわたって活躍できる**土台**を備え、**地域**を支える人材の**育成**



校訓 誠実 勤勉 進取

《令和2年10月号》
10月21日発行

ブログ等でも随時情報を発信しております。ホームページもぜひご覧ください。 <https://tome-h.myswan.ed.jp/>

登高祭 校内発表

文化部 日頃の活動成果を発表

コロナ禍のため実施が危ぶまれた登高祭ですが、可能な範囲でできる限りのことをやろうと生徒会や登高祭実行委員会を中心に計画し、校内発表のみとなりましたが、テーマ「一致団結！コロナマケズ笑顔輝く史上最高の登高祭」のもと、無事開催することができました。



入場時には全員手指消毒



9月4日（金）は登米総合体育館（蔵ジウム）において、吹奏楽部と軽音楽部の発表がありました。各自の距離を確保するため、一般生徒はマスクを着用して観客席で演奏をきくというスタイルだったので、例年のように間近から声援を送ることはできませんでしたが、一曲ごとに温かい拍手で会場は満たされました。



翌週の9月7日（月）～11日（金）にかけて、校内の昇降口や廊下などを利用して美術部・写真部・茶華道部・情報文化部による展示発表が行われ、生徒たちはそのすばらしい作品に足を止めて見入っていました。



美術部は作品を廊下に展示 茶華道部の生け花 情報文化部のポスター

9月4日（金）の閉会の挨拶では、生徒会長の及川純武君がこのような状況下でも登高祭が開催できたことに感謝の言葉を述べるなど、様々な制限のある中でこのような大きな行事を実施できたことは、生徒たちにとって貴重な体験になったことでしょう。

真剣勝負！体育大会

3種目に規模を縮小して実施

10月14日（水）にクラス対抗形式で体育大会が行われました。コロナ対策として、開会式・閉会式は実施せず、種目を身体接触の少ないバレーボール・バドミントン・卓球の3種目に絞り、会場も登米総合体育館（蔵ジウム）と登米公民館に分散させるなどの工夫をしての開催でした。

いざ試合開始となれば、学年は関係なく1回戦から真剣勝負が繰り広げられました。また、今年は敗者リーグが設定され、一度負けても再度試合の機会があるなど、生徒たちは最後まで総合優勝を目指して試合に臨んでいました。



卓球は登米公民館にて実施

応援は観客席からの拍手のみでしたが、最後となった男子バレーボールの決勝戦では、1点ごとに大きな拍手が起きていました。



バドミントンとバレーボールは登米総合体育館（蔵ジウム）にて実施され、熱戦が繰り広げられました。

結果は翌日10月15日（木）に発表され、種目別では1・2年生が優勝した種目もあったものの、総合順位では3年生が上位を独占し、クラスの団結力と最上級生の貫禄をみせてくれました。大きなケガもなく無事大会を終了することができ、生徒たちにとってまたひとつすばらしい思い出ができました。

<総合順位>

優勝	3年4組	準優勝	3年1・3組
第3位	3年2組	2年1組	第5位 1年2組
第6位	2年3組	第7位	1年1組
第8位	2年2組	1年3組	

吹奏楽部定期演奏会開催 集大成の演奏を披露し観客を魅了



10月11日(日)に吹奏楽部による第23回定期演奏会が登米祝祭劇場にて開催されました。コロナウィルスの影響で一時は開催も危ぶま

れましたが、観客席の間隔を空けたり、来場者には検温や手指消毒をお願いするなど徹底した対策をとりました。また、受付やアナウンス、照明など裏方として多くの登高生ボランティアスタッフの助けを借りて、実現することができました。

演奏会は3部構成で、観客も久々に聴いた生の迫力ある登米高サウンドを堪能しました。

3年生はこの演奏会をもって引退することになり、最後に部長の



曲に合わせた衣装のステージ

大久保美穂さんと顧問の大野淑美先生から、このような状況下でも無事演奏会が開催できたことに感謝する挨拶がありました。今年は吹奏楽コンクールが中止となってしまい、3年生は

この演奏会を目標に励んできただけに、部員にとっても観客にとっても思い出深い2時間半の演奏会でした。



観客席も間隔を空けて座ってもらいました

小中高で合同奉仕活動

登米町に感謝の気持ちを込めて

9月17日(木)に登米小・登米中と合同で町内清掃活動を行いました。例年この時期は第2回考査の時期に重なり、登米高校はこの合同奉仕作業になかなか参加できませんでしたが、今年は考査



の時期が大きく変更になったために実現することができました。清掃活動には1・2年生が参加し、登米小・登米中とは清掃分担区が重ならないように調整して実施しました。1時間ほどの清掃作業で、ゴミ袋2袋分ものゴミを拾うことができました。登米高校では、これからもきれいな登米町を守るために協力していきます。

新生徒会長決定 本物の投票箱で生徒会選挙

10月1日(木)に生徒会選挙が行われ、放送による立会演説会後に投票が行われました。投票は登米市選挙管理委員会から借用した本物の投票箱を使用して行われ、投票用紙も投票所で配付されるなど、本番さながらの投票手順を体験しました。



投票する生徒(中央)と立会いの選挙管理委員の生徒(左)。後方の生徒は投票用紙に記名しています。まさに本番さながらです。

投票する生徒(中央)と立会いの選挙管理委員の生徒(左)。後方の生徒は投票用紙に記名しています。まさに本番さながらです。

投票の結果、新生徒会長には2年伊邊誉君、副会長に1年後藤良輔君が当選しました。後期生徒総会から本格的な新生徒会の活動が始まります。

登米高トピックス

ブログ等でも随時情報を発信しております。
ホームページもぜひご覧ください。

OBが校舎をドローンで撮影

9月21日(月・敬老の日)に本校の卒業生である太田慎氏が校舎をドローンで空撮してくれました。懐かしい校舎をぜひ撮影したいとの申し出をいただき、安全面に十分注意をして撮影していただきました。普段はなかなか外部の方にはお見せできない美しい中庭や、学校周辺の雄大な景色などを一望することができ、登米高校の恵まれた環境を再確認することができました。



写真や映像はホームページに掲載したり学校紹介等に利用させていただく予定です。

美しい中庭中央にはシンボルの風見鶏塔が見えます。左手奥に流れるのは北上川です。

中学生が本校を学校見学

今年はオープンキャンパスを実施できませんでしたが、夏休み明けには登米市内の多くの中学生が学校見学に来てくれました。ぜひ自分の目で確かめてもらい、登米高校を進路選択のひとつに加えてほしいと思います。

<夏休み明け以降に学校見学に来校してくれた中学校>

- 8月31日(月) 佐沼中学校・中田中学校
- 9月28日(月) 登米中学校
- 9月30日(水) 津山中学校

